

# 国連統計委員会の主な活動手法

- (1) 専門家グループの設立を通じた集中的審議  
(機関間グループ、専門家グループ、シティグループ等の設立)
- (2) 基本的な考え方・ルールの定立  
(例) 公的統計の基本原則、世界統計の日
- (3) プログラムの作成及び推進  
(例) 2010年世界人口住宅センサスプログラム
- (4) 基準、ガイドライン、マニュアル等の整備  
(例) SNA、一般的国家品質保証フレームワークひな型等
- (5) 国際分類の改定  
(例) 国際産業分類、中央生産分類
- (6) データベースの整備  
(例) 国別のカントリー・プロフィールの整備 等



# <参考> 国際会議と各国統計機関の相関関係 (イメージ図)

## 国連統計委員会

報告

### <検討グループ>

- ・ 専門家グループ (議長  
の友人グループ等)
- ・ 機関間グループ
- ・ シティグループ 等

参画

- ・ 国際憲章
- ・ ガイドライン
- ・ マニュアル
- ・ データベース  
等

提言

### 国際機関

- ・ Eurostat
- ・ ILO
- ・ UNFPA
- ・ IMF 等

提言

### 他の国際会合

- ・ OECD統計委員会
- ・ 欧州統計家会議
- ・ ESCAP統計委員会  
等

## 各国統計機関